

一般質問

質問者

人見武男(創志会)
 小滝芳江(フォーラム桐生)
 岡部純朗(桐両クラブ)
 渡辺修(無会派)
 北川久人(創志会)
 福島賢一(桐新会)
 西牧秀乗(無会派)
 森山享大(創志会)
 山之内肇(公明クラブ)
 新井達夫(桐両クラブ)
 井田泰彦(無会派)
 飯島英規(無会派)

9月18日(木)・19日(金)の2日間にわたり、12人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の後のカッコ内は所属会派名(無会派は、会派に属さない議員)

運転免許証自主返納制度

人見 武男(創志会)

質問 運転経歴証明書は身分証明になるか。(おりひめバス)



答弁 現在は有効期間が無く顔写真もあるので、本人確認書類として有効と考える。

質問 免許証自主返納者に対する支援は。

答弁 おりひめバス定期券一年間分又はデマンドタクシーの回数券三万三千元分の交付。特に、六十五歳以上の方に対しては、運転経歴証明書交付手数料千円の負担や、キノピーパスポートの進呈、更に証明書提示により、わ鐵や上電の運賃、水沼駅温泉センターの入館料が五十%割引になる。

女性職員ワーキンググループ

小滝 芳江(フォーラム桐生)

質問 女性の資質向上と、働き続けられる環境整備に向け、女性職員だけで話し合う場の設置は。

答弁 研修事業の充実と共に、女性職員ワーキンググループ設置について、一つの手法として研究したい。

質問 例えば、母親が働くために、障がい児に対して何が必要か、といった議論は、今までなかったと思う。女性だけのチームで議論をしてみたい。



(会議の様子)

答弁 女性の視点は、これからの施策を考えていく上で、重要なものと考えているので、多方面から研究したい。

広沢水源地跡地の有効活用

岡部 純朗(桐両クラブ)

質問 水源地跡地は広大で立地条件が非常に良い所であるが、今後の有効活用についてどのような方向で検討しているのか。

答弁 市街地に立地し交通アクセスも良好であり、当市にとって大変貴重な土地である。このため、単なる財産処分ではなく、当市の最重要課題である人口減少対策や地域の活性化に寄与できるような活用を検討するとともに、水道事業にお



(広沢水源地)

いても給水収益の増加につなげられるような有効な活用方法について、現在関係部局と多角的に検討している。

子ども・子育て支援新制度

渡辺 修(無会派)

質問 新制度における市町村の責任と役割は。

答弁 子ども子育て支援法に市町村の責務として、子ども子育て支援給付及び地域子ども子育て支援事業を総合的かつ計画的に行うことなどが規定されている。新制度における各種事業は、市町村がニーズ調査等の結果を踏まえて策定する事業計画に基づき実施され、市町村が実施主体となり公的給付の対象となる。新制度



(保育園の様子)

では、市町村は教育・保育の必要性を認定し、利用施設の調整を行うため、総合的に教育・保育サービスが提供できるようにする。

祇園屋台の常設展示

北川 久人（創志会）

質問 観光資源としての祇園屋台常設展示についてのどのような見解を持っているか。

答弁 惣六町の祇園屋台は、桐生が隆盛を誇ってきた時代の遺産であり、とても素晴らしい価値がある。その祇園屋台を一同に展示するような場所があってもいいのではないかと考えている。今後、伝建群を始めとする歴史まちづくりの将来的な建設も視野に入れ、



（祇園屋台）

どのような形で桐生のまちづくりを進めていくか総合的に考える中で、祇園屋台をお披露目する場所も考えていきたいと思っている。

職員倫理

西牧 秀乗（無念派）

質問 自治会費から公民館職員の食事代や旅費を支（桐生市役所）



出することは問題ではないのか。

答弁 教育委員会は、団体の経理や支出に立ち入る立場ではないので、支出の内容や目的を調査することはできない。

また、桐生市職員倫理規程には、関係業者（利害関係者）との接触に関して、職員が遵守すべき事項等を定めており、今回、議員が言っている団体は、利害関係団体には該当しないと判断しているが、市民から疑念を抱かれるような事のないよう指導はしてきている。

「みどり」の花の会

福島 賢一（桐新会）

質問 新里町黒保根町を含めた「桐生市みどり」の花（市民植木市）



の会」の再構築と補助金の復活について。

答弁 「桐生市みどり」の花の会」では、今後を検討するため、平成二十五年度から検討委員会を設立し、新里町黒保根町を含めた形で今後のあり方などを検討していると聞いている。また、補助金の復活については、平成十七年度から三年かけて削減し、平成二十年度からは廃止となった経緯がある。いずれも検討委員会において、新しい形が出来る中で桐生市としても考えていきたいと思っている。

土砂災害危険地域の周知

山之内 肇（公明クラブ）

質問 広島市の土砂災害受け、当市における土砂災害を警戒すべき箇所はどこなのか不安を抱く市民は多い。自助の基本は知ること

であり、そのためには行政側の知らせる努力が必要である。地域の実情を速やかに知ってもらう取り組みとして現在当該地区の公民館に危険箇所を示した確認用の地図を配置しているが、より細かい単位まで展開し、一人でも多くの市民に閲覧



（配置された地図の一部）

してもらいたいと考えるが市の見解は。

答弁 関係機関と協議し、集会所にも配置するなどできる限り対応したい。

教育委員会制度の改正

森山 享大（創志会）

質問 改正後の市長の桐生の子どもの教育に対する考えや熱い思いについて。

答弁 独自事業としては、群馬大学理工学部の大学院生を活用したサイエンスドクター事業や商業高校生による台湾への海外研修事業等を実施している。また、学校環境整備では、エアコン設置やトイレの洋式化等の事業も進めている。私の思いは法が変わっても変わることなく、より良い



（サイエンスドクター事業）

い学校環境を桐生独自で進めて行きたいと考えており、さらに教育委員会と連携して、特色ある教育活動を推進していきたい。

ふるさと納税制度の拡充

新井 達夫（桐岡クラブ）

質問 ふるさと納税制度の寄附者に対し、当市の特産品（黒保根町の米等）を贈呈すれば、知名度アップ

にもなり、地域の活性化が進むものと考えているが市の見解は。

答弁 現在、寄附者に対し、キノピーグッズ等を送付しているが、地元産品のPRを目的に地域の生産者や関係団体などから特産品贈呈について積極的な働きかけがあり、十分な協力が

得られると見込まれる場合には、制度本来の趣旨などを勘案しながら、そうした品の贈呈について今後検討していきたい。

（ふるさと桐生応援寄附金）



住民参加型市場公募債発行

井田 泰彦(無党派)

質問 住民の行政参加意欲高揚や、施策のPRなどの目的もある住民参加型市場公募債を発行する考えは。

答弁 現在借入れを行っている起債より、手数料や利払い面での費用が多額になることが想定され、後年度の財政負担が高くなるなど、現時点での発行は難しい。

質問 販売方法を窓口販売方式にすることでコストも抑えられ、利率の面も、

(桐生市役所)

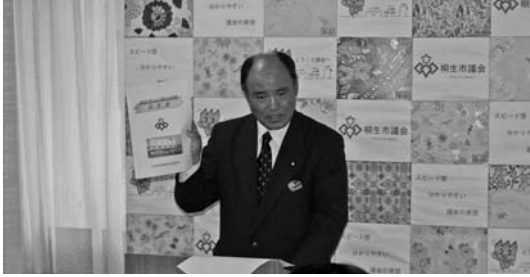


「PR」や「市民の愛着」という観点から、国債と同程度でも違和感はない。前向きに検討しないか。

答弁 償還期間等を含め、長期的な視野で検討したい。

新議長による初の議長定例記者会見

9月19日の本会議終了後、園田議長による初めての議長定例記者会見が開催され、議案の審査結果や議会改革等について発表しました。



(記者会見する園田議長)

請願の審査結果

この定例会では、閉会中の継続審査となっていた請願3件については提出者から取り下げがありました。

◎取り下げとなった請願

付託委員会	受理番号	件名
経済建設委員会	第25号	労働者保護ルール緩和阻止を求める請願
教育民生委員会	第19号	子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願
	第23号	「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める請願

陳情の審査結果

この定例会では、陳情5件の審査を行い、その結果、2件が採択、3件が継続審査となりました。

◎採択となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第9号	防災ラジオ受信環境整備に関する陳情
経済建設委員会	第10号	野生動物に関する陳情

◎継続審査となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第4号	国に対する意見書の提出を請う陳情
経済建設委員会	第6号	非婚のシングルマザーを寡婦とみなすよう、議会が市にはたらきかける陳情(市営住宅家賃)
教育民生委員会	第8号	非婚のシングルマザーを寡婦とみなすよう、議会が市にはたらきかける陳情(保育料)

各種委員の選出

議会選出の各種委員については次のとおりとなりました。

※選出依頼に基づき選出
◇群馬県後期高齢者医療
広域連合議会議員

園田 恵三

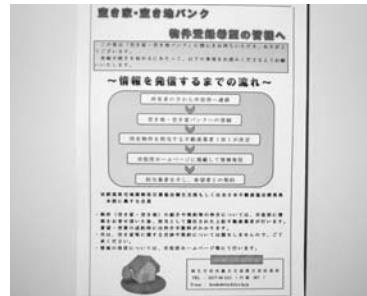


空き家・空き地バンク充実策

飯島 英規(無党派)

質問 向こう約二十年間住める土地付中古住宅の情報をも徹底的に整理し、住民

(周知パンフレット)



に斡旋する住宅政策として、空き家の活用が必要と考えるが、空き家・空き地バンクへの登録を呼びかけることについて、郊外にお住まいの方だけではなく、市内全域に呼びかけをしないか。

答弁 平成二十五年一月に市内物件を持つ市外オーナーへの通知を実施し、平成二十六年度は市内オーナーのうち、地域を限定して固定資産税の納税通知書へ登録呼びかけ文を同封した。今後、三年間程度で全市を対象とした呼びかけを行います。

第一回臨時会を

八月十八日に
開催しました。

平成二十六年第一回臨時会が、八月十八日に招集され、一日の会期で開催されました。

この臨時会では、桐生市境野水処理センター脱水利機更新工事請負契約の締結についての審議を行い、原案のとおり可決されました。その後、相沢議長より議長の辞職願が提出されたことにより議長の選挙を行った結果、園田恵三議員が議長に当選しました。

